

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成21年2月19日 (2009.2.19)

【公開番号】特開2007-31419(P2007-31419A)

【公開日】平成19年2月8日 (2007.2.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-005

【出願番号】特願2006-15537(P2006-15537)

【国際特許分類】

A 0 1 N 37/30 (2006.01)

A 0 1 P 3/00 (2006.01)

C 0 7 C 237/22 (2006.01)

C 0 7 C 231/12 (2006.01)

C 0 7 C 231/02 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

C 1 2 R 1/465 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 37/30

A 0 1 P 3/00

C 0 7 C 237/22

C 0 7 C 231/12

C 0 7 C 231/02

C 1 2 P 21/02 A

C 1 2 P 21/02 A

C 1 2 R 1:465

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月22日 (2008.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

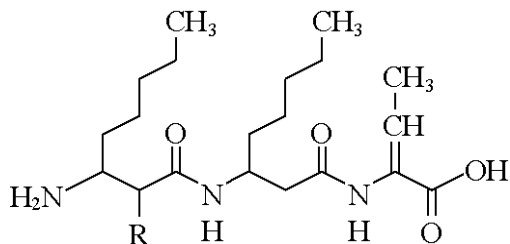
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記構造式 (I) で表されるジオクタチン、及びその誘導体の少なくともいずれかを有効成分とすることを特徴とするアフラトキシン生産阻害剤。

【化 1】



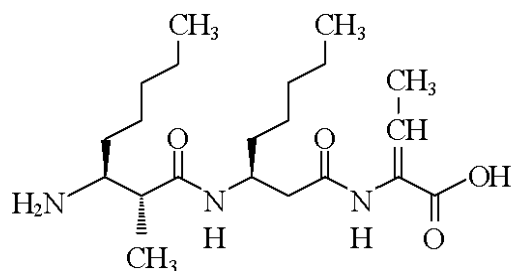
構造式 (I)

ただし、前記構造式 (I) 中、R は水素、及びメチル基のいずれかを表す。

【請求項 2】

ジオクタチンが、下記構造式 (II) で表されるジオクタチン A である請求項 1 に記載のアフラトキシン生産阻害剤。

【化 2】

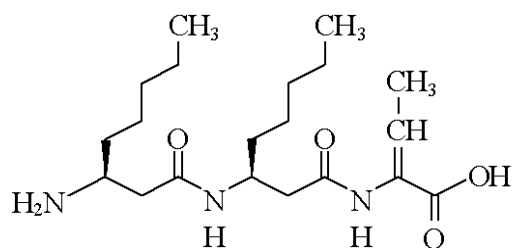


構造式(Ⅱ)

【請求項 3】

ジオクタチンが、下記構造式(Ⅲ)で表されるジオクタチン B である請求項 1 に記載のアフラトキシン生産阻害剤。

【化 2】



構造式(Ⅲ)

【請求項 4】

ストレプトミセス属に属するジオクタチン生産菌を培養し、得られた培養物から、遠心液液分配クロマトグラフィーによりジオクタチンを分離・精製する工程を含むことを特徴とするアフラトキシン生産阻害剤の製造方法。

【請求項 5】

請求項 2 から 3 のいずれかに記載のジオクタチンを化学合成により合成する工程を含むことを特徴とするアフラトキシン生産阻害剤の製造方法。

【請求項 6】

請求項 1 から 3 のいずれかに記載のアフラトキシン生産阻害剤を用い、アフラトキシン生産菌によるアフラトキシン生産を阻害することを特徴とするアフラトキシン汚染防除方法。

【請求項 7】

アフラトキシン生産阻害剤を、農作物に投与し、該農作物に感染したアフラトキシン生産菌のアフラトキシン生産を阻害する請求項 6 に記載のアフラトキシン汚染防除方法。